

平成26年10月20日

平成25年度まちづくりふれあいトークで  
出された質問や要望の対応状況について

## 【余川地区】

氷 見 市

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
会場	1093	防災	志賀原発の異常事態発生に伴う30km圏内地区の防災対応について 地区は、志賀原発から30キロ圏内である。当原発で不測の事態が発生した際には、どのように情報伝達が行なわれるのか。東日本大震災の教訓も踏まえ、北陸電力、県、市で協定を交わすことも必要ではないか。 放射能測定器が八代と熊無に設置されたと聞いているが、それでカバーできるのか、他の地区にも設置する考えはあるのかも聞きたい。 原子力事故が発生した際には、どう対処すればよいか全くわからないことから、防災マニュアルの一日も早い整備をお願いしたい。このマニュアルが整備されれば、これに基づき、これまで4年に一度であった防災訓練も毎年行いたい。	原子力防災計画が策定されているので、これを参考にしてください。 当地区も国が定めた30キロ圏内です。ただし、放射能はどこへ飛んでいくかわからないものであり、あくまでも目安としてください。市民への情報提供については、緊急レベルに応じて行うこととしています。実際に避難することとなるのは、500マイクロシーベルト以上の放射線量が測定された時点です。情報提供手段としては、防災行政無線、CATV、市の広報車、エリアメール等あらゆるものを活用し、お知らせします。また、避難ルートについては検討中です。 安全協定については、立地自治体と同様の安全性が確保できるよう北電と協議しています。 測定器について、今年度は移動式のを女良地区に、来年度は上田にも配備する予定です。これだけでは不足するので、人の手で測定する機器も増やしていくこととしています。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	防災マニュアル(避難計画)については、今年度内に骨子をとりまとめる予定です。策定後は広報等により皆様にお伝えし、普及啓発に努めてまいります。 市では、訓練の支援をいたしますので、是非地域で自主的に取り組んでいただきたいと思います。	市民参加と協働・防災のデザイン課 地域防災担当 74-8021
会場	1094	防災	防災行政無線は、平常時には、7時、12時、17時に音楽が流れるのみである。 放送がないことは災害等がないということで、喜ばしいことであるが、多額の費用をかけて構築したものであるので、平常時の有効活用も検討してはいかがか。例えば、交通安全期間中にその旨を放送する等。	早速、今年から対応します。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	火災予防運動の放送に加え、今年秋の交通安全運動から放送を実施しています。(火災予防の放送時には、放送時間帯の問題もあり、うるさいなどの苦情が寄せられました。)	市民参加と協働・防災のデザイン課 地域防災担当 74-8021
会場	1095	公共施設跡地	旧市民病院、旧海鮮館、移転後の市庁舎跡地について、どのような整備計画を考えているか	来年、再来年で決まるものではありません。3年4年とかけて、皆で話し合って決めていくものであり、現在は白紙の状態です。 ただ、旧海鮮館については、堂故前市長が指示されたとおり漁業交流館となります。市民病院、市庁舎、それと市民会館も耐震性で問題が出てくると考えられますので、これら3つを合わせて考えていきます。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	市民の皆さまにご参加いただき、跡地の利活用について検討します。	商工・定住・都市のデザイン課 都市計画・まちのグランドデザイン担当 74-8078

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
会場	1096	道路	スーパー農道の斜面の草刈りについて、一昨年に(市に)お願いして草刈りしてもらったが、昨年は刈っていない。今年、住民11人で実施した。危険な斜面でもあるので、市で草刈りを実施していただけないか。 また、この道路ができたため、隣接する田(水路)の地盤沈下がみられるようになった。このことについても何とかならないか。	路肩から1メートルくらいまでのところは、市で草刈りを行っています。ただ、法面全体を市で行うことについては困難です。なお、市で新たに草刈り機を購入しました。まだ実際に使用したわけではありませんが、この機器でできるところまでやってみようと考えています。 また、詰まった水路の砂利をあげていただき感謝しています。広域農道については、今年から県より移管されたばかりです。実際に雨が降っている時に現地を見せてもらい、どうやって修復するか等県へも相談しながら、これから検討していきます。なお、この会館前の県道の水路につきましては、県へお願いして除去してもらうことになりました。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	草刈り機で可能な範囲で対応します。 地盤沈下による田の水の流出については、今年度の県単土地改良事業により、水路の嵩上げを行います。	建設課 農林業基盤整備担当 30-7011
会場	1097	道路	農免道路のトンネル照明が日中暗いので、車道と歩道の境がわからなくなっている。塗装する等の対応をお願いしたい。	市で調査のうえ、他のトンネルの状況も含めて検討します。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	照明については今後の課題と考えておりますが、平成26年度において、区画線の設置を検討しています。	建設課 農林業基盤整備担当 30-7011
会場	1098	鳥獣対策	最近、余川の山手において、イノシシが出没している。6～8頭の集団を見かけた人もいます。今後、農作物への被害が予想されるが、市としての対応策やその特性についてのマニュアル、さらには被害補償について提示されたい。	今年度から専門的に対策を執るため「いのしし等対策課」を設置しました。主な対策として「イノシシの侵入防止対策」「捕獲の強化」「集落ぐるみによる対策」などが考えられます。なお、今年度の主な事業としては、市単独による侵入防止柵の設置補助金の創設、捕獲檻の大幅な増設、鳥獣に特化したパトロール員の配置などを行っております。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	今年度から専門的な対策をとるため「いのしし等対策課」を設けました。今年度は電気柵を5km伸ばして総延長約300kmに、捕獲檻は51基増やし総数92基に増設しました。それらの効果によりイノシシの捕獲数は、昨年同時期に比べ3倍以上の約225頭(9/28現在)となっています。	いのしし等対策課 30-7088
会場	1099	福祉	ふれあいランチサービスの参加者の高齢化が急速に進み、足腰の弱りとともに参加率がダウンした。対策として、遠方の方の「やまびこ」バスを利用した送迎を地区社協で検討している。当面はボランティア等の力も仰ぎながら自前で実施しようと思うが、将来費用負担増となった場合は、支援を検討していただきたい。	ふれあいランチサービスは高齢者の閉じこもり予防と生きがいを目的とする地域住民相互のふれあいの場として、市内32の団体により、月1回程度を目安に開催されています。会場への送迎も担っておられたスタッフ等の不足や高齢化が進んでいるのが現状ではありますが、ご意見のバスは利用できる地域に限られているため、特定の地域にのみ送迎の費用を市が負担することは難しいと考えます。今後は地域の方々により身近で、利用しやすいように、開催場所を増やすなどの工夫も提案していきたいと思っています。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	各地区の現状や、様々なご意見・工夫を参考にさせていただきたいと考えておりますが、送迎については、地域の皆様にご協力をお願いします。	福祉介護課 高齢者支援センター 74-8067

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
会場	1100	教育	旧上余川小学校にある学童送迎バスが道路運送車両法に基づく3ヶ月ごとの定期点検整備を受けていないように見受けられる。安全にかかわることであるので、しっかりとした対応をお願いしたい。	ご指摘のとおり、児童生徒の安全に関わることでありますので、しっかりと対応してまいります。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	平成26年度から3ヶ月点検を実施しています。	学校教育課 総務企画担当 74-8213
会場	1101	空き家	最近、近所の空き家の前を通ったらトイレから異臭がした。衛生上も好ましくないものである。集落に空き家が5件ある。個人の財産なので難しいとは思いますが、市が指導・勧告できないものか。	空き家といえども、個人の財産であり、容易に処分できないのが現状です。ただし、老朽空き家対策につきましては、いくつかの補助メニューがあります。(この地区は対象とならないが)市街地において土地と家屋を市へ寄付していただければ、市の予算で空き家の取り壊しを行っています。また、解体費用について30万円を上限として助成する制度もあります。市内の建物のおよそ1割が空き家となっており、市としてもその対策に頭を悩ませています。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	国の空き家対策法の制定が検討されており、その推移を見守り、空き家条例の制定を検討していきます。	商工・定住・都市のデザイン課 建築・住宅担当 74-8079
会場	1102	環境	割りばしの回収について高岡では行われているようだが、氷見ではやっていない。貴重な資源と思われるので、家でも溜まってくるが、なかなか捨てられない。市として、プラごみ等と同様に資源ごみとして回収し、リサイクルするしくみを作ってはどうか。	<p>これまで、そのような発想はありませんでしたが、直ちに担当課へ先行事例等について調査するよう指示します。</p> <p><b>【環境課回答】</b></p> <p>割り箸のリサイクルには製紙事業による、以下の引き受け条件があります。</p> <p>①一定以上の量がまとまっていること。(最低でも、みかん箱1程度)</p> <p>②きれいに洗浄し、良く乾燥させカビ等の発生が無いこと。</p> <p>③竹箸や塗り箸、箸袋・ビニールひもなどの混入が絶対無いこと。</p> <p>④回収した箸の持込み費用を回収者が負担できること。</p> <p>市でも以前に市主催イベントのお弁当の箸の回収を行いました。家庭からの排出量では、回収量の確保や保管時カビの発生、異物の選別など条件に合う回収は難しく、他市では婦人会などの組織による取り組みとして行われています。また近年では、塗り箸や樹脂製の箸を使用する飲食店もあり、一般のご家庭でも、来客用にも塗り箸などを利用されてはと思います。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	他市の事例やリサイクルの仕組みを調査検討していきます。	環境・交通防犯課 リサイクル推進担当 74-8082

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
会場	1103	その他	道の駅が国道沿いにないのは何故か。このため、夜中にトイレを利用するには怖くないか。	道の駅は、国土交通省が認定するもので、国道や県道沿いにあることが原則となっています。 旧海鮮館のときは、国道沿いではなかったものの、氷見へ訪れる多くの方が海方面へ立ち寄りという実情を説明・お願いして国道415号の道の駅として認定してもらった経緯があります。 (私も夜間に通ることがあるが、)夜中でも人がいることがあり、怖いとは感じませんでした。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能		総合政策課 企画政策担当 74-8011
現地	2023	道路	スーパー農道の法面草刈りについて	草刈り機で可能な範囲で対応します。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能		建設課 農林業基盤整備担当 30-7011
現地	2024	土木	古戸橋の欄干が腐食している。通行人が通り危なく心配なため、対応していただきたい。 地域のなかでも、溶接のできる技術者がいる。いくらか手当てがあれば、地元は協力すると思う。専門業者へ頼むよりも安くできるし、地元が地元を守る協働の精神だと思う。	老朽化する多くのインフラを維持管理するには、地元の協力が不可欠ですが、古戸橋の高欄は、劣化が著しく作業も危険なため、市が補修工事を実施しました。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能		建設課 道の管理担当 30-7070